



平成29年2月10日

各 位

会社名 株式会社デジタルアドベンチャー
代表者名 代表取締役社長 李 命学
(JASDAQ・コード 4772)
問合せ先 管理本部長 大山 智子
TEL 03-6809-6118

業績予想値と実績値との差異および営業外収益計上に関するお知らせ

当社が平成28年7月29日に公表しました平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、平成28年12月期連結におきまして、営業外収益を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異

(1) 平成28年12月期通期連結業績予想数値と実績値の差異（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,800	百万円 140	百万円 130	百万円 110	円 銭 1.36
実績(B)	4,533	5	16	13	0.12
増減額(B-A)	△267	△135	△114	△97	
増減率(%)	△5.6	△96.4	△87.7	△88.2	
(ご参考) 前期実績 (平成27年12月期)	3,329	69	△21	△63	△1.17

(2) 差異発生理由

売上高、営業利益とも、ライツ&メディアコミュニケーション事業において、一部イベントでの集客が予想を大きく下回ったこと、さらにイベント原価で制作費用等が高んだことにより、前回予想を大きく下回っております。為替相場の変動に伴い営業外収益として為替差益を計上したものの、営業利益のマイナスを吸収するには至らず、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想を大きく下回っております。

2. 営業外収益の内容

平成28年12月期第3四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）において、為替差損10百万円を計上していましたが、平成28年12月期第4四半期連結会計期間（平成28年10月～平成28年12月）において、外貨預金の円転に伴い為替差益23百万円の発生となったため、平成28年12月期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年12月31日）においては、為替差益12百万円を営業外収益として計上しております。

3. 今後の見通し

上記の営業外収益は、本日公表の「平成28年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映されております。

以上